

# 10.21国際反戦西播行動が開催されデモ行進 自衛隊海外派兵の新法反対、憲法9条守れ



国際反戦デーで行進する、左から二人目に谷川・大脇の各市議、杉本県議、入江市議。

## 後期高齢者医療制度は中止・撤回を 軍事費・無駄な公共事業やめ、暮らしを守る予算を

10・21国際反戦デー実行委員会主催の「10・21国際反戦西播行動」が10月21日、JR姫路駅前で開催され、約500人が参加しました。63年前の10月21日、明治神宮外苑で「学徒出陣壮行会」が行なわれました。そして40年前の10月21日にベトナム反戦を中心としたストライキが決行され全世界が呼応し国際反戦デーとなって取り組みが続けられているものです。集会は「アメリカの報復戦争反対、イラク派兵継続の新法反対、憲法9条守れ、格差社会を打ち破ろう、後期高齢者医療制度は撤回せよ」などのスローガンを掲げ、弁護士、教職員組合はじめ労働組合、姫路原水協、憲法9条を守る「姫路西9条の会」など各民主団体が決意を表明しました。

「国会では自民・公明の福田内閣が11月1日で期限切れとなるテロ特別措置法に変わる新テロ特措法を提出し、審議が始まります。あくまで自衛隊がインド洋で米軍の報復戦争を支援することを継続するための法律です。自衛隊のインド洋での戦争支援反対、「戦争でテロはなくなるならいい」の声を大きくあげましょう。アフガニスタンでもイラクでも何万人もの一般市民が殺され国土も荒廃しています。海上自衛隊の給油した油が米軍の報復戦争に使われていることは憲法違反です。憲法9条を持つ国として平和的貢献こそ求められているのではないのでしょうか。米軍給油には1650億円も使い、グアムの米軍基地再編には3兆円も使われようとしています。こんな税金の無駄遣いはやめて社会的格差是正のために使うべきではないのでしょうか」

集会参加者は元気よくシュプレヒコールの声を上げ、JR姫路駅前からデモ行進を出発し、御幸通り商店街を行進し大手前公園イーグル前で解散しました。

公約実現めざしてがんばります

市議員  
大脇和代

市議員  
谷川まゆみ

市議員  
森ゆき子

市議員  
入江次郎

# ひめじ元気まつりに約1万人

## 日本共産党・谷川まゆみ、入江次郎市議があいさつ

ストップ改憲、無くせ貧困、命と暮らし・雇用を守れ



左から谷川市議、杉本県議、入江市議。

「元気結集！ストップ！格差社会」と「ひめじ元気まつり」が同実行委員会と姫路民主商工会の主催で大手前公園西北グリーンゾーンにおいて10月28日に開催され、姫路城登城の観光客・外国人も含め約1万人が参加しました。「まつり」は元気よく和太鼓集団「響」の演奏でオープニング。実行委員長の平山裕康姫路民商会長が「中小業者の元気なまちづくりのための『まつり』を目指してきましたが、今年に加えて『西播格

差社会を無くす共同実行委員会」とともに開催します。東京・亀戸中央公園では「新テロ特措法案阻止、ストップ改憲！無くせ貧困！いのちと暮らし・雇用守れ10・28国民大集会」が開催されています。姫路からも派遣し、連携しています」と開会挨拶しました。来賓の挨拶で嶋田正義福崎町長が「中小業者が元気なのはその町が元気な証拠と言われます。しかし、今の国の政治は中小企業への対策予算がアメリカへの『思いや

り予算』より少ない状況で政治の方向が逆になっています。地方交付税もだんだん削られたうえ国保税に対する補助金も減ってきています。平成4年度に比べ地方交付税が3億6千5百万円、町民一人あたり1万8千2百円も削られました。しかし自民・公明内閣の敗北という参議院選挙の結果は国民が政治を動かすエネルギーの大きさを示しました。この声に確信を持ち地域を変える、県を変える、



嶋田福崎町長

日本を変えるという大きな志でいのちと暮らしを守る政治を実現しましょう」と訴えました。日本共産党から杉本ちさと県議、谷川まゆみ市議、入江次郎市

議が紹介され代表して杉本県議が次のように挨拶しました。「春の一斉選挙ではご支援ありがとうございました。いま戦後最長の好景と言いつつ、庶民には、その生活実感があるでしょう。大企業、大資産家には減税し庶民

は増税や負担増ばかり。福田内閣は消費税の大幅アップをたくらんでいます。格差を拡大するばかりの今の政治を変えましょう。参議院選挙の結果は新しい政治の流れが始まり『後期高齢者医療制度』凍結を言わざるを得なくなったり、民主党は参議院選挙で消費税は増税しないと公約しました。公約は守らせねばなりません。中小業者が元気な社会こそ安全・安心な社会だと思います。ともに頑張りますよう」



「まつり」は引き続き「和太鼓響」「なご連」「護憲ライダー」「ヒップホップBOM」「西播朝鮮初中級学校の朝鮮舞踊」「くるくるの沖繩民謡」「姫路藤秋会の津軽三味線」など多数の催し物が披露され、恒例の「福引き」のあと、よさこいチーム「エンブレム・ガイヤ」のフィナーレで幕を閉じました。



平山実行委員長